

時間変更の手順及び細則

本来、時間変更は認めない。しかし、当連盟では選手が学生であることを考慮し、試合がテスト、実習、就職活動と重なった場合のみ、この限りではないとし、以下の手順及び細則に従い時間変更を行う（予選のみ）。

但し、時間変更はその試合以降に試合を行う選手に多大な迷惑をかける行為であるため、安易に時間変更を申し出ず、最終手段とすること。

なお、学連を通さない時間変更は一切認めない。

1. 相手の了承を得る

- ① 自分の大学の幹事に、相手の大学の幹事の電話番号を聞く。（幹事には学連から幹事名簿を渡しておくので、それで調べてもらう）
- ② 相手の大学の幹事に電話して、対戦相手の電話番号を聞く。
- ③ 対戦相手に電話して時間変更の了承を得る。このとき以下のことに注意する。
 - ⌘ 必ずお互いの希望の日時を確認する。但しシングルスはシングルの日に、ダブルスはダブルスの日にしか変更できないものとする。もしそれがどうしても無理ならば学連の役員に相談する。
 - ⌘ 相手の了承が得られれば1日に2試合まで入れてもよい。その場合のレストに関しては、原則2時間空けるものとし、同じ日に異なる会場で2試合することはできない。尚、1日に3試合以上することは原則として認めない。

2. 学連事務所へ連絡する

時間変更の受付は、大会開始の1週間前からとする。

相手の了承がとれたら、試合予定日の前日（試合日の方が早い場合は試合日の前日）の17時までに以下の学連のアドレスに学連にメールで時間変更フォーマットを送ること。また、必ず自分の電話番号、相手の電話番号も併記すること。（ダブルスの場合は4人分の電話番号が必要）※フォーマットは学連のホームページ上からダウンロードできます。

ホームページ：<http://hokkaidougakuren.web.fc2.com/>

メールアドレス：hstahstahsta@gmail.com

記入例は次のページに載せておくので、しっかり確認しておくこと。

なお、時間変更が了承されたかどうかの連絡は、前日20時までに学連から連絡が行くものとする。相手に正確に伝えきれずに試合が行われなかった場合、最初に時間変更を依頼した者を失格とするので充分注意すること。

3. 変更内容の決定

変更前の試合日の前日（変更後の試合日のほうが早い場合は、変更後の試合日の前日）までに学連が正式に時間変更を決定し、時間変更依頼者に連絡するので、連絡がとれる状態にあること。学連から連絡があれば、対戦相手に変更を依頼した者が責任を持って決定内容を伝える。

相手に正確に伝えきれずに試合が行われなかった場合、最初に時間変更を依頼した者を失格とする。

4. 大会中に雨が降り日程に変更があった場合

時間変更された試合は、変更後の会場のコート割と一緒に順延されるので、掲示を見てその会場の試合がどのように順延されるのか注意しておく必要がある。

順延されることによってさらに時間変更しなければならない場合や、時間変更の必要がなくなった場合はその日のうちに学連に連絡する。

5. その他の注意事項

時間変更する場合、相手との連絡が取れず予想以上に時間がかかることがあるので、試合の日程が発表され次第すぐに行う方がよい。

学連の決定がなされないうちは時間変更は正式に認められていないので勝手に判断してはならない。

時間変更のミスによる試合の遅刻、欠席はDEFとなるので、十分注意すること。

E-mail : hstahstahsta@gmail.com

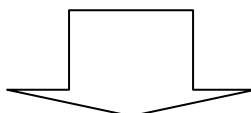
2013時間変更 フォーマット 例

時間変更用紙

・シングルス ・ダブルス (どちらかを○で囲む) 時間変更前

氏名	No.
大学	
電話番号	
日時	
ラウンド	
使用コート	
変更理由	
理由の詳細	

変更後



相手の氏名	No.
相手の大学	

相手の電話番号	
日時	
ラウンド	
使用コート	